

健やかに育て

我が家のアイドル

我が家のアイドルに登場する就学前までのお子さんの写真を募集しています。秘書広報課までご連絡ください。☎(80)1292



宗像 俊叡くん

H20・9・21生

「楽しいこと」を発見するのが得意で、いつも笑っています。小学1年生のお兄ちゃん、孝龍といつも外を駆け回っています♪(大木)



白杵 結衣ちゃん

H20・4・10生

誰にでもあいさつのできる元気な女の子です。(上横地)

山武市の人口 (4月1日現在) 人口57,730人(-55) 男28,819人 女28,911人 世帯数21,482(+24) ()は前月との比較

平成22年5月1日発行 編集・発行/山武市秘書広報課

〒289-1392山武市殿台296 ☎0475(80)1292(広報広聴係)

ホームページURL http://www.city.sammu.lg.jp/ メールアドレス hshokohoho@city.sammu.lg.jp



市のごんな人あんな人輝く人を紹介します

”生涯“

剣道を続ける

いわさき たかあき
岩崎 高明さん

ひとものがたり

剣道は「生涯」できると話すのは、今年89歳になる岩崎高明さんです。

12歳ごろ近所の人やっていたのを見て始めた剣道、今も現役で毎年京都で行われる全日本剣道演習大会に参加されています。

山武郡市は戦前から剣道の盛んな地域で、戦時中は連合軍から「剣道はするな」と禁止令が出され、公に集まって稽古などはできずにいたとのこと。

「でも、個々で練習に励んでいたなあ」と、岩崎さんは話します。

そして、戦争を経験し、一緒に剣道を行った友が何人も戦死する中、生き残ったことに感謝し、あ

りがたいことだと常々思っていることを語ってくれました。

岩崎さんは、戦後、山武剣道連盟の設立及びその後の地域の剣道普及に地区剣道家の中心として活躍され、剣道競技発展の基礎を作りました。

毎週水曜日夜には成東高校の剣道場において山武剣道連盟の定期



大正10年生まれ 姫島在住 剣道教士 七段

稽古会に出席し、現在も熱心に若手を指導しています。

昨年11月3日、財団法人全日本剣道連盟から多年にわたり剣道の向上と発展に尽力されたことに對し「剣道有功賞」の授与がありました。

これは、山武剣道連盟としては初めてで、全国で59人、千葉県では岩崎さんを含め2人が受賞しました。

岩崎さんは、微笑みながら話します。「これからも、身体が動くかぎり、生涯、剣道を続けていきたいと思えます。」



編集後記

今回5月号は、特に掲載記事が多く、編集作業が難航。「読みやすく親しみが持て、視覚に訴える紙面づくり」を基本方針とし、編集作業に取り組んでいるが、記事を限られたスペースにいかにも、正確に掲載するか頭を悩ます。いつも出来上がった広報紙をながめ、赤(修正)を加えない気持ちにならないようにしたいと思う。(1)